コラムを読もう（小学校高学年・国語）

（　　）小学校（　）年（　）組　氏名（　　）

南風録

コアラの主食であるユーカリの木を見かけると、休日でもつい目が向いて品定めしてしまう。鹿児島市の平川動物公園に勤める飼育員の「あるある」だそうだ。飼育頭数日本一を誇る園が出した「すごいコアラ！」（新潮社）にあった▼人気者の不思議な生態とともに、スタッフの日常も紹介している。相手が生き物である以上、別れも来る。みとりの時を迎えた個体にはつきっきりで食事を与え、できるだけそばにいるのだという▼「最期まで幸せに過ごしてもらいたい」と願うのはコアラ担当に限らないはずだ。それがかなわない時代もあった。前身の鴨池動物園には、生き物たちが人間の手で命を絶たれた歴史が残る▼太平洋戦争中、1943（昭和18）年秋のこと。「空襲が来たら危ない」との名目で軍から猛獣処分の命令が届き、ライオン2頭、クマ7頭、ワニ4匹、ニシキヘビ2匹が殺されたという▼人目に付かないよう、処分は早朝に進める。元気いっぱいのワニがふびんで、こっそり荷車に載せて運び出そうとしたら1匹が逃げ、騒動になった（「思い出の鴨池動物園」黙遙社）。そんな逸話に当時の関係者の無念を思う▼今日は語呂合わせで「飼育の日」。日本動物園水族館協会が、飼育の仕事に理解を深めてもらおうと定めた。動物を穏やかに見守れる日々がどれほど貴重だろう。およそ80年前の悲劇が教えて。

≪2025・4・19（土）≫

2025年4月19日付1面

【問1】　コアラの飼育頭数日本一を誇る園（鹿児島市平川動物公園）が出した「すごいコアラ！」（新潮社）には、どのようなことが書いてありますか

　人気者の不思議な（生態）とともに、スタッフの（日常）も紹介している

【問2】　平川動物公園に勤める飼育員が、みとりの時を迎えた個体にはつきっきりで食事を与え、できるだけそばにいるのは、どうしてですか

　「（最期）まで（幸せ）に過ごしてもらいたい」と願うから

【問3】　前身の鴨池動物園には、生き物たちが人間の手で命を絶たれた歴史が残ります。太平洋戦争中、1943年（昭和18）年秋、軍から猛獣処分の命令が届きました。どんな名目でしたか

　（空襲が来たら危ない）との名目で軍から猛獣処分の命令が届き、ライオン2頭、クマ7頭、ワニ4匹、ニシキヘビ2匹が殺された

【問4】　4月19日は、語呂合わせで「飼育の日」です。日本動物園水族館協会が、「飼育の日」を定めた理由を書きましょう

（飼育の仕事に理解を深めてもらおう）と定めた

【書きましょう】　このコラムの感想を書きましょう

むずかしい漢字とことば

勤（つと）める

飼育（し・いく）　誇（ほこ）る　新潮（しん・ちょう）　生態（せい・たい）　日常（にち・じょう）　紹介（しょう・かい）　迎（むか）え　個体（こ・たい）　与（あた）え　過（す）ごす　担当（たん・とう）　限（かぎ）る　鴨池（かも・いけ）　絶（た）たれる　歴史（れき・し）　空襲（くう・しゅう）　危（あぶ）ない　猛獣（もう・じゅう）　処分（しょ・ぶん）　届（とど）く　匹（ひき）　殺（ころ）す　載（の）せる　逃（に）げ　騒動（そうどう）　逸話（いつ・わ）＝あまり知られていない興味のある話　理解（り・かい）　穏（おだ）やか　悲劇（ひ・げき）

©南日本新聞社　教育目的以外の無断転載　複製および頒布は禁止します

南日本新聞社